

教室の空気環境検査報告書 1

(西暦) 2023 年 1 月 25 日

川崎市立 多摩小 学校長様
川崎市薬剤師会
学校薬剤師 _____ 印

測定年月日	2023 年 1 月 25 日	測定時刻	10 時 45 分	天候	曇
二酸化炭素測定	3 時限目 15 分後 (授業開始後10分間) <input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 終了前10分間)				
測定場所・構造	A 棟 4 階 教室名 2年1組 <input checked="" type="checkbox"/> 鉄筋 <input type="checkbox"/> プレハブ <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> その他				
測定時在室人数	生徒 37 人 職員 2 人	測定者	1 人	合計	40 人
外気 温度・湿度	外気温度 12.0 °C	外気湿度	39.0 %		

		判定
(1) 二酸化炭素	1200 ppm	適合
(2) 室内温度	18.5 °C	適合
(3) 室内湿度	35.0 %	適合
(4) 浮遊粉じん	0.01 未満 mg/m ³	適合
(5) 気流	0.10 m/sec	適合

空調の有無	有
空調の種類	エアコン
稼働状況	暖房「稼働」
換気設備の状況	有「停止」 窓の開閉状況: 閉 教室ドアの開閉状況: 閉
(1) 換気	二酸化炭素は、1500ppm(0.15%) 以下であることが望ましい。
(2) 温度	18℃以上、28℃以下であることが望ましい。
(3) 相対湿度	30%以上、80%以下であることが望ましい。
(4) 浮遊粉じん	0.10mg/m ³ 以下であること。(空調調和設備及び機械換気設備を使用した場合)
(5) 気流	0.5m/秒以下であることが望ましい。(空調調和設備及び機械換気設備を使用した場合)

【所見、指導事項】
基準に適合します。
所見指導例
授業中(開始後15分)において二酸化炭素濃度は基準内で適合していましたが、1000ppmを超えていました。換気設備は停止しており、窓や戸は閉まっていた。授業終了時には更に濃度が高くなっていることが考えられます。授業中も換気設備は稼働させ、休み時間には窓開けや戸の解放等により空気の入替えを行うとともに、室温に注意して空調の温度設定を行ってください。

【検査に関する注意事項】
検査は、学校の授業中等に、各階1つの教室等(普通教室、音楽室、図工室、コンピュータ室、職員室等児童生徒、職員が通常使用する部屋)を選び、適当な場所1か所の机上高さにおいて検査を行います。

資料 学校薬剤師 4
照度検査報告書 (普通教室) 1

(西暦) 2025 年 5 月 25 日

川崎市立 多摩小 学校長様
川崎市薬剤師会
学校薬剤師 _____ 印

測定年月日:	2025 年 5 月 22 日	測定時刻:	10 時 20 分	天候:	小雨									
測定場所:	本棟 1 階 教室名:	1年3組	在室人数:	36 人										
カーテン:	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	色:	クリーム	測定時使用状況:	使用 <input checked="" type="checkbox"/> 未使用									
測定結果に影響を及ぼす外部障害物:	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	樹木	<input checked="" type="checkbox"/> 建物	<input checked="" type="checkbox"/> その他(室外機)	<input type="checkbox"/> 無									
黒板照明:	w数は省略本数を記入 2 本 (故障)	(黒板上本)	室内照明:	w数は省略本数を記入 12 ^{30cm} 本 (故障)	1 本									
黒板垂直照度測定値 Lx (点灯)	<table border="1"> <tr> <td>730 Lx</td> <td>952 Lx</td> <td>650 Lx</td> </tr> <tr> <td>845 Lx</td> <td>1053 Lx (黒板下)</td> <td>582 Lx</td> </tr> <tr> <td>780 Lx</td> <td>880 Lx</td> <td>530 Lx</td> </tr> </table>					730 Lx	952 Lx	650 Lx	845 Lx	1053 Lx (黒板下)	582 Lx	780 Lx	880 Lx	530 Lx
730 Lx	952 Lx	650 Lx												
845 Lx	1053 Lx (黒板下)	582 Lx												
780 Lx	880 Lx	530 Lx												
判定:	上記黒板照度は基準に (適合) です。													
机上上面水平照度測定値 Lx (点灯)	<table border="1"> <tr> <td>450 Lx</td> <td>535 Lx</td> <td>585 Lx</td> </tr> <tr> <td>475 Lx</td> <td>470 Lx</td> <td>240 Lx</td> </tr> <tr> <td>492 Lx</td> <td>523 Lx</td> <td>480 Lx</td> </tr> </table>					450 Lx	535 Lx	585 Lx	475 Lx	470 Lx	240 Lx	492 Lx	523 Lx	480 Lx
450 Lx	535 Lx	585 Lx												
475 Lx	470 Lx	240 Lx												
492 Lx	523 Lx	480 Lx												
判定:	上記机上上面照度は基準に (不適合) です。													
照度比	最大照度 Lx	最小照度 Lx	照度比 (切上げ:整数)	10:1 以下	10を超え20:1以下	20:1 超								
黒板	(1053)	(530)	(2 : 1)	<input checked="" type="checkbox"/> 適	<input type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不適								
机上上面	(585)	(240)	(3 : 1)	<input checked="" type="checkbox"/> 適	<input type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不適								
まぶしさ	①児童生徒から見て、黒板の外側15度以内の範囲に輝きの強い光源がないか <input checked="" type="checkbox"/> 適(無) <input type="checkbox"/> 不適(有) ②見え方を妨害するような光沢が、黒板面及び机上上面にないか <input checked="" type="checkbox"/> 適(無) <input type="checkbox"/> 不適(有) ③ テレビ使用時: テレビ画面に見え方を妨害する電灯や窓が映じていないか <input checked="" type="checkbox"/> 適(無) <input type="checkbox"/> 不適(有) ④ テレビの電源が切れている時: <input checked="" type="checkbox"/> 適(無) <input type="checkbox"/> 不適(有)													
基準	① 教室の照度の下限値は300ルクスとする。また、黒板の照度は500ルクス以上が望ましい。 ② 教室及び黒板のそれぞれの照度比は20:1を超えないこと。また10:1を超えないことが望ましい。													
照度計	東京光電ANA-F9 <input checked="" type="checkbox"/>	東京光電CANA-0010	横河、第E10号											
【所見・指導事項等】	基準に不適です。 (表記例) 基準に不適です。電灯が故障している箇所があり修繕をお願いします。 1階の教室で、窓の外に「イングリッシュガーデンの大きく育った樹木」と「空調の大きな室外機」があります。悪天候の影響もありますが、全体的に暗く、一部で照度不足です。電灯の清掃、交換等を検討してください。外部障害物となる樹木の剪定を行ってください。 照度向上のため、将来的には、照明の増設やLED化を推奨します。													

プール定期検査報告書

(西暦) 2023 年 7 月 20 日

川崎市立 多摩中 学校長 様

川崎市薬剤師会
学校薬剤師 _____ 印

検査年月日: 2023 年 7 月 20 日		時刻 入水 9 時 30 分		採水 10 時 0 分											
使用学年: 2 年		遊泳人数: 20 人		天候 晴 気温: 32.0 °C 水温: 30.0 °C											
プールの材質: <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート		<input type="checkbox"/> 鋼板		<input type="checkbox"/> アルミニウム											
<input type="checkbox"/> FRP		<input type="checkbox"/> その他 ()													
施設 調 査	給水	良	排水	良	汚水の流入	無	外側の柵	有(良)							
	入口の管理	良	プールサイドの清潔	良	シャワー施設	良	洗眼施設	無							
	専用便所	有(良)	循環装置	有(良)	横向きシャワー	有(良)	日常点検	多数教職員 交替							
	検査器具・試薬	有	消毒剤の形状	顆粒	消毒剤の保管場所	有	消毒剤の保管状況	適							
安全 点 検	ヒビ割れ・漏水		無		プール水の採水地点		<p>プールの採水地点 (北の方角にNを記入して下さい)</p>								
	藻の発生		無												
	排水口の点検確認		済												
	プール日誌の記録:		不適												
学校責任者による確認:		無		循環ろ過装置処理水 4 (設置校のみ)											
水 質 検 査							判 定								
遊離残留塩素 (0.4mg/L以上であること、また、1.0mg/L以下であることが望ましい。)							1	0.4 mg/L	2	0.5 mg/L	3	0.4 mg/L	A	0.5 mg/L	適合
*循環ろ過装置内の細菌繁殖などを抑制するため循環ろ過装置取水口付近の遊離残留塩素濃度を測定															
PH (5.8以上8.6以下であること。)							1	7.1 pH	2	7.0 pH	3	6.9 pH	適合		
外部検査機関への検水提出							<input checked="" type="checkbox"/>								
屋 内 プ ール	空気中の二酸化炭素 (1500ppm以下が望ましい。)		測定場所 (プールサイド、水面上など)										ppm		
	空気中の塩素ガス (0.5ppm以下が望ましい。)												ppm		
	水平面照度 (200 lx以上が望ましい。)		測定場所(2ヶ所)		①								lx		
				②								lx			
【所見・指導事項等】															
<p>基準に不適です。 交代で点検を行っていますが、プール日誌に未記載の部分が多く、学校責任者の確認もありません。管理情報を引き継げるよう、記録、確認の徹底をお願いします。 遊離残留塩素は適合していましたが、午前10時の段階で下限値に近く、気温の上昇に伴い、塩素の揮発が考えられます。適時の検査と必要な追加注入を考えてください。</p>															